



所在地 〒670-0804 姫路市保城 309 番地 1
電話 079-282-2384 FAX 079-224-6751



クッキー工房檉の詩の、気になる情報は
こちら♪
(就 B 情報)



姫路市立障害者支援センターの、気になる情報はこちら♪



姫路市総合福祉通園センター・ルネス花北 姫路市立障害者支援センター



ご利用案内
月～金曜日（祝日除く）
9時～16時
随時見学を受け付けています



指定管理者

社会福祉法人 姫路市社会福祉事業団

姫路市立障害者支援センターは、昭和 52 年から設立していた複数の障害者支援事業所を統合し、平成 29 年 9 月から新たに姫路市立障害者支援センターと名称を変更して運営しています。現在は、就労継続支援 B 型（40 名）・自立訓練（15 名）・就労移行支援（10 名）・生活介護（50 名）を実施しています。また、同じ建物内に在宅障害者デイ・サービスルーム（地域活動支援センターⅡ型）があり、総合的な支援をおこなっています。

自立訓練班（自立訓練・生活訓練）

自立訓練班では、自立した社会生活を送れるように 2 年間の有期限の中で、運動・作業・座学などのプログラムを通じて、生活能力の維持・向上を目指します。

活動プログラム

作業トレーニング

将来的な職業生活の準備として、軽作業などの作業訓練を通じてビジネスマナーや知識・技能などの就労スキルを身につけます。



運動プログラム

生活リズムを構築し、体調を維持するための健康づくり、様々な運動を通じて体力の向上やバランスを整え、社会生活の基盤となる体力づくりを身につけます。

ライフスキル トレーニング

外出・趣味・料理・金銭管理…など、自立生活に向けて生活の選択肢が広げられるよう、ルールや生活に必要なことを身につけ、様々な体験を積みみます。



コミュニケーション トレーニング

グループワークやレクリエーション・座学などを通じて、対人関係のルールやマナーを習得し、他者との関係を良好に保つためのスキルを身につけます。

就職訓練班（就労移行支援）

就職訓練班では、一般企業などへの就職を希望する方に 2 年間の有期限の中で、個別の状況やニーズに合わせたプログラムを通じて、作業や就労に必要なスキルの獲得を目指します。

職業準備訓練

企業からいただく作業に取り組み、模擬的な就労場面で「報告」「連絡」「相談」を繰り返し練習して体得していきます。

利用者の方の中には、これまで失敗を繰り返して自信を持てなくなった方が少なくありません。障害者支援センターでは、失敗してもその度にチャレンジできる場所として、自信を取り戻せるように前向きに取り組んでいきましょう。



就職された方の声

訓練中は、仕事の相談や報告の仕方を、何度も練習しました。そのおかげで、今の職場でも上司から「きちんと報告できています」と褒められることがあります。就職してからも仕事のことで不安な時はすぐに相談できるのもありがたいです。

就職した後は…

職場に定着できるように、職場に出向いて支援させていただきます。安定すれば、就労支援機関につないで連携支援をおこないます。

